

JTA TENNIS RULE BOOK 2023

試合に参加される皆様、大会を運営される皆様へ主な改正点をお知らせします。

昨年より変更、追加されたルール（抜粋）

RULE BOOK Page	2023 改正・追加
1	<p style="text-align: center;">【JTA テニスルールブックについて】</p> <p>● テニスルール Q&A テニスルール Q&A は JTA の HP > 登録・資格 > 審判員登録 > テニスルール Q&A でご覧いただけます。</p>

【JTA 公式トーナメント競技関連規則】																							
134	22	スタートオブマッチとウォームアップ ただし、コートの変更をした場合やプレーが中断し、再開される場合、 レフェリーが必要と判断すれば 所定時間内のウォームアップをすることができる。																					
135	24	ヒートルール JTA ランキング対象大会 J1 以上で、男女シングルス・ダブルスのうち、試合フォーマットが 3 タイブレークセット、またはファイナルセットがアドバンテージセットで行われる試合に限りヒートルールを採用することができる。・・・(略) メディカルタイムアウトはレフェリーが許可した場合に限る。 10 分間の休憩の後、試合の再開に遅れた場合はタイムバイオレーションが連続で科される。																					
140	26	トイレットブレイクと着替え <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試合のフォーマット</th> <th colspan="2">男子</th> <th colspan="2">女子</th> </tr> <tr> <th>シングルス</th> <th>ダブルス</th> <th>シングルス</th> <th>ダブルス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3 セットマッチ</td> <td>1 試合 1 回</td> <td>1 試合ペアで 1 回</td> <td>1 試合 1 回</td> <td>1 試合ペアで 2 回</td> </tr> <tr> <td>5 セットマッチ</td> <td>1 試合 2 回</td> <td>1 試合ペアで 2 回</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ITF に合わせて 3 セットマッチ男子ダブルスのトイレットブレイクを 1 回に変更する。</p>			試合のフォーマット	男子		女子		シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス	3 セットマッチ	1 試合 1 回	1 試合ペアで 1 回	1 試合 1 回	1 試合ペアで 2 回	5 セットマッチ	1 試合 2 回	1 試合ペアで 2 回	—	—
試合のフォーマット	男子		女子																				
	シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス																			
3 セットマッチ	1 試合 1 回	1 試合ペアで 1 回	1 試合 1 回	1 試合ペアで 2 回																			
5 セットマッチ	1 試合 2 回	1 試合ペアで 2 回	—	—																			

【コード オブ コンダクト (JTA 公式大会共通)】				
146	2	トーナメントへのエントリーとウィズドロー 2) ウィズドロー（出場取り消し） <ul style="list-style-type: none"> ・病気やケガによる体調不良（大会開催中にドクターの診断書、もしくは大会オフィシャルトレーナーの評価表の提出が必要。メディカルチェックウィズドローを含む） ・予選選手が前週の JTA 公式大会に出場中で、出場を取り消す場合 ・レフェリーが認められる理由として判断できた場合 <p style="color: red;">(例) 想定外の天災等で交通手段がない等</p>		

【コートオフィシャルの手引き】	
205	1 セルフジャッジの方法 15) 誤ったコールを訂正した場合 (クレールコートを除く)

この他にも、運営上の改正・文章の補足、削除などがあります。

詳しくは、2023 ルールブックで確認してください。

ルールブック内の縦線は2023年度変更点、縦点線は4月以降発行の変更予定です。

4月以降の変更点については、JTAのHP (JTA 審判員オフィシャルサイト) で確認して下さい。

<参考> 2022 に変更されたルール

試合で起こる Q&A

Q22) ノード方式について (ノードでの間違いの訂正方法)

②デュースの後、ノードでプレーすべきところをレシーバーチョイスなしでデュースコートから1ポイントプレーして間違いに気がついた場合は、その結果をそのまま成立させてゲームが終了したものとする

※もう1ポイントプレーをするというルールはなくなりました。

大会に参加される選手の皆様は、各大会の実施要項が優先されます。

大会会場でインフォメーションを確認して下さい。

2023年度もルール・マナーを守り、フェアプレイ推進のご理解とご協力をお願いします。

2023.6 広島県テニス協会 審判委員会